

<親業ひまわりの会>

【事業提案型・1年目】

社会問題となっている、いじめや不登校、ひきこもり、非行、自殺などから
わが子を救い、親子の絆を作るコミュニケーションを学び広める活動

【申請金確定額：96,719円 支援率：50%】

記入日：平成26年3月31日

■どのような活動をしている団体ですか？

「親業」(おやぎょう)とは、「子育て」のことです。子どもをどのように育てるかではなく、親がいかに関わるかを学びます。ノーベル平和賞に2度ノミネートされたアメリカのトマス・ゴードン博士が考案した「親子の心のかけはしを作るコミュニケーションスキル」をわかりやすく、親しみやすくお伝えする講演会(勉強会)を不定期ですが開催しています。「親業」を学ぶことで、親子のみならず、あらゆる人間関係がより良いものになると、好評です。子育てに悩んでいる人のみならず、誰もが「もっと早く出会いたかった」と感じる「親業」に是非出会ってみませんか。



特別セミナー「本当の親力・教師力向上をめざして」
～話す技術・聞く技術～

■事業提案型支援金をどのように活用されましたか？

当会の代表が講師を務めたため、謝金は発生しませんでした。しかし、無名(?)の少人数の市民活動団体のため、周知、集客が難しいことから、チラシ作成に費用をかけました。また、いろいろな所への郵送代にも使わせて頂きました。

親業関係の書籍がたくさん出版されているので、皆様に実物をご紹介したく、書籍の購入にも支援金を活用させていただきました。



参加者との和やかな会話

■事業提案型支援金を活用して事業を実施することで、どのような成果がありましたか？

チラシ作成費や郵送代、書籍購入などに支援金を活用できることで、活動範囲が広まり、会を運営する上での経済的不安、心理的不安が軽減されました。

支援金を頂いて活動しているということに、責任感が生まれ、「もっとがんばろう！成功させよう！参加者の皆様に満足してもらおう！」という意欲(やる気)が倍増しました。

■今後の活動の抱負について

講演会に参加された人の満足度は高いと確認できるので、一人でも多くの皆さんがお気軽に、安心して参加できるように、広報の仕方を考えていきます。

当会の事業目的は、「親子の絆を作るコミュニケーションを学び広める活動」なので、これからも「温かい社会づくり」に貢献していきます。

■問い合わせ先：代表 堀川 佳子 (ほりかわ よしこ)

TEL：047-477-2077